

製品名: CD63 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01798**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26-65 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD63
別名	CD63; MLA1; TSPAN30; CD63 antigen; Granulophysin; Lysosomal-associated membrane protein 3; LAMP-3; Melanoma-associated antigen ME491; OMA81H; Ocular melanoma-associated antigen; Tetraspanin-30; Tspan-30; CD antigen CD63
遺伝子 ID	967
SwissProt ID	P08962
免疫原	ヒト CD63 の合成ペプチド

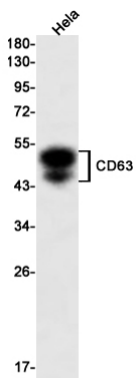
背景

TIMP1 の細胞表面受容体として機能し、細胞シグナル伝達カスケードの活性化に関与する。ITGB1 およびインテグリンシグナル伝達の活性化に関与し、AKT、FAK/PTK2、MAP キナーゼの活性化につながる。AKT および FAK/PTK2 の活性化を介して、細胞生存、アクチン細胞骨格の再編成、細胞接着、伸展、遊走を促進する。

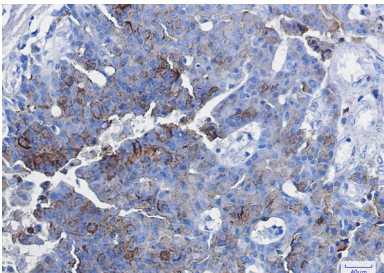
研究分野

心血管系

画像データ



CD63 抗体を使用した HeLa 溶解物中の CD63 のウエスタンブロット分析。



CD63 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。